

授業科目	地域福祉政策特別演習 Community Social Welfare Policies			担当教員	坂本 雅俊・脇野幸太郎		
展開方法	演習	単位数	2 単位	開講年次・時期	1・2 年／前期	必修・選択	選択
授 業 の ね ら い							
社会福祉計画を軸とした福祉社会を形成するための政策過程について、モデル地域を参考として検証し、効果測定等の技法をするプログラム演習を行う。行政計画である社会福祉政策が抱える弊害と社会的貢献を整理し、欠点を改善する理論視点と方法論、地域福祉を市民と福祉公社やNPO 法人、行政の協力関係づくりマネジメント技術を身に付けることができる。							
観点	学 生 の 授 業 に お け る 到 達 目 標				評価手段・方法		評価比率
関心・意欲 ・態度	ホスピタリティの精神を市民生活に浸透させるためのリーダーとしての資質を修得できる。				講義におけるプレゼンテーション		20%
思考・判断	地域マネジメントの方向性について、柔軟な思考と誤謬なき判断力、決断力を体得できる。				講義におけるプレゼンテーション		20%
技能・表現	地域の独自性を支援するリーダーとして、プレゼンテーションの能力を用いて実効性のある企画・立案と実行ができる。				講義におけるプレゼンテーション		20%
知識・理解	IT・人脈、資金集めと運用の知識を用いて、まちづくりに貢献する。その意義を理解できる。				レポート		40%
出 席							受験要件
合 計							100%
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
レポート、講義におけるプレゼンテーションで評価する。							
授 業 の 概 要							
地域福祉政策の計画・実践は、行政を中心としつつも、国民一般・大衆の暮らしのなかから生まれる NPO 活動やボランティア、市民オンブズマン等も混在している。社会、文化、貧困政策、信仰等の変遷を理解した上で、観光、社会福祉の学問と関連させて考察を行う。そのために、歴史資料収集とレポートを作成し、それを元に討論を行う。 講義は、原則として1回目から8回目を坂本が、9回目から15回目を脇野がそれぞれ担当する。							
教 科 書 ・ 参 考 書							
教科書：必要に応じて指示する。 参考書：ミヅジリ『国際社会福祉論』中央法規出版 1999 年 五十嵐敬喜『議員立法』三省堂 1994 年							
授業外における学修及び学生に期待すること							
「立場」により意見を応用できるようになるため、授業外での市民活動に参画すること。 学内学会、大学院公開試問会に参加すること。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	演習を進めるための波 長合わせ (坂本)	学生の知識の段階を踏まえて、演習の進め方を相談 して決める。	地域福祉政策について、知識を整理して臨む。
2	地域福祉政策に関連する法的根拠① (坂本)	法的根拠を示しつつ現在の地域福祉政策について討論する。	関連する法令（条例等）を収集してくる。
3	地域福祉政策に関連する法的根拠② (坂本)	討論で出てきた課題について、更に深く考察するため議論する。	討議した内容をレポートする。予習として次回の課題を調べる。
4	地域福祉政策に関連する法的根拠③ (坂本)	議論で積み残された課題や問題について話し合い整理を行う。	討議した内容をレポートする。予習として次回の問題点を調べる。
5	政策立案のプロセス (坂本)	実態把握とアイデアをどのように集めるのか。	総合計画を作成する。
6	政策とは何か (坂本)	政策における予算制度・将来計画等と、いわゆる「市民感覚」のミゾを検討する。	政策における責任所在について復習する。
7	政策に携わる者の役割 (坂本)	市民を軸として、ボランティア、民生児童委員、町内会役員、地域住民等、また、学識経験者、そして行政、社会福祉協議会の役割	地方分権改革について復習する。政策を検索し発表準備を行う。
8	短期的政策と長期的政策課題 (坂本)	10年、30年の短期・中長期先の「社会」を、人口動態予測を土台として想定した政策づくり。	予習として条例について調べる。
9	地域包括ケアシステムの構築① (脇野)	今後の地域福祉政策の核の一つとなるであろう「地域包括ケアシステム」の構築について、その内容と方向性を確認する。	国が示す地域包括ケアシステム構築の内容について調べる。
10	地域包括ケアシステムの構築② (脇野)	地域包括ケアシステム構築の実際について、具体的な事例をもとに検討する。	地域包括ケアシステム構築の内容について、具体的事例を検索し、内容について調べておく。
11	ユニークな地域福祉政策の考察① (脇野)	全国の自治体における、ユニークな地域福祉政策について検討する。	ユニークな地域福祉政策について検索する。
12	ユニークな地域福祉政策の考察① (脇野)	全国の自治体における、ユニークな地域福祉政策について検討する。	ユニークな地域福祉政策について検索する。
13	ユニークな地域福祉政策の考察② (脇野)	限界集落における地域福祉政策について、長崎県黒島の事例をもとに検討する。	限界集落について調べる。
14	暮らしやすいまちづくり政策 (脇野)	長崎県の人口動態、特に県内からの若者流出の現状を把握したうえで、若者の生活場所の選択基準等について討論する。	九州から大都市圏への、人口移動のメカニズムについて調べる。
15	暮らしやすく活力があるまちづくり政策 (脇野)	暮らしやすい、活力あるまちづくりについて、総合的に検討し、まとめる。	レポートでまとめを提出。
16	口頭試問 (坂本・脇野)	演習を通して、学修できたことがらについて話し合う。	口頭試問での内容を、まとめとして総合的に復習しノートに記入する。